リモコン
設置工事説明書

工事される方へ

- 機器を正しく安全に使用していただくために、この設置工事説明書をよくお読みになって指定された工事を行ってください。
- 本品を指定する機器にご使用ください。

名　　称	型 式 名 ／ 品 名
浴室リモコン	BC-120V BC-120VY BC-120VN BC-120VH BC-120VRH BC-123V BC-123VY BC-124V BC-140V
台所リモコン	MC-120V MC-120VSY MC-120VSD MC-120VA MC-120VSYA MC-120VHA MC-121V MC-123V MC-123VSY MC-127V MC-128V MC-140V MC-140VSD
増設リモコン	SC-120

❶設置前の確認

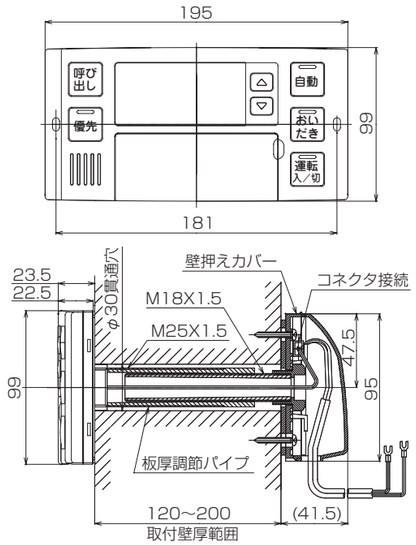
- 機器本体からリモコンまでの接続線は24V以下ですので、この配線工事は「小勢力回路の工事」に該当し、電気工事士の資格がなくても工事できますが、電気設備技術基準に合った電気工事で施工してください。
- 2心ケーブルは他の電気製品の電源コードと離して配線してください。洗濯機・冷蔵庫・衣類乾燥機などの電源コードと近接・併走配線すると、機器が作動しないことがあります。また、テレビ・ラジオ・ステレオなどの電源コードと接近して配線すると、テレビなどの画像・音声にノイズ（雑音など）が入ることがあります。
- 2心ケーブルが余る場合は、機器の外にて処理してください。（機器の中へは絶対に押し込まないでください）
- 2心ケーブルを機器本体と接続するときは、機器の電源プラグが抜いてある（分電盤の専用スイッチが「切」になっている）ことを確認してから行ってください。

- 下記の場所には取り付けないでください。
  - ・温度が高くなるところ　・直射日光のあたるところ
  - ・湯気のかかるところ　・油のかかるところ
  - ・特殊な薬品（ベンジン、アルコールなど）を使用するところ
  - ・水しぶきのかかるところ…浴室リモコンの場合でも、シャワーのお湯などが直接かかるところは避ける。
  - ・段差のある壁面（ケースが変形して不具合が発生することがあります。）
- 浴室リモコン以外は、絶対に浴室内に設置しないでください。
- 壁面埋込配線の場合は、始めにリモコン取り付け壁面から2心ケーブルが引き出されていることを確認してください。
- 音声スピーカが搭載されているリモコンに金属屑が付着すると音割れなどの原因になります。リモコンに金属屑などが付着しないように、壁に取付ける直前に包装材を外してください。

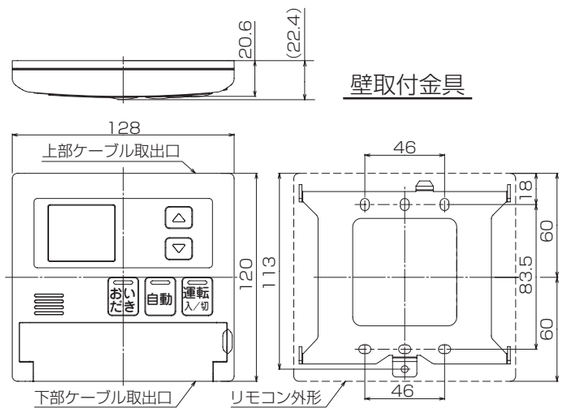
❷外形寸法図

単位：mm

浴室リモコン



台所リモコン・増設リモコン



壁取付金具

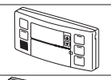
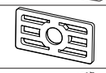
注）1. 浴室リモコンは入浴したまま操作できるよう、浴槽エプロンより少し上の、目の高さ程度の位置に取り付けてください。特にBC-120VH・BC-120VRHは赤外線通信リモコンなので浴槽エプロンより下に取り付けると赤外線が妨げられ浴室暖房機や自動排水栓が作動しないことがあります。
注）2. 上図および本文中のリモコンのイラストは、一例としてBC-120V・MC-120Vを示したものです。他の型式のリモコンのデザインは、これらのイラストとは異なります。
注）3. リモコン本体は浴室リモコンの取付け工事の際に取りはずすカバー以外絶対に分解しないでください。故障の原因となります。
注）4. BC-120VH・BC-120VRHは壁面が黒色の浴室には取り付けないでください。赤外線が吸収され浴室暖房機や自動排水栓がうまく作動しないことがあります。（浴槽のみ黒色の場合は可）
注）5. BC-120VH・BC-120VRHは、取り付け穴などをあける前に仮配線を行い、確実に赤外線通信でき浴室暖房機や自動排水栓が作動することを確認してください。特に浴室が5m²（約1.5坪）以上の場合はご注意ください。

070 00012 59293 0
U266-647X11（00）

❸付属部品

●梱包内には下記の付属部品が入っています。設置工事の前にご確認ください。

浴室リモコン

部　品　名	形　　状	個数	備　　考
リモコン本体		1	
パッキン		1	両面離型紙付
⊕木ねじ φ3.8×25		2	
オールプラグ		2	
ケーブルクランプ3N	5.3	1	UC-25Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ5N	8.4	1	UC-27Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ6N（BC-140Vのみ）	10.6	1	UC-25および25Cケーブル2本を一緒にクランプするとき使用
ケーブルクランプ10N（BC-140Vのみ）	16.0	1	UC-27および27Cケーブル2本を一緒にクランプするとき使用

※UC-27ケーブルとUC-27Cケーブルを3本一緒にクランプするときはケーブルクランプ10Nを使用してください。

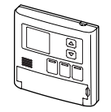
増設リモコン

台所リモコンと同様の付属部品が入っています。
（ケーブルクランプは6N・7N・10N各1個が入っています）

部　品　名	形　　状	個数	備　　考
ケーブルクランプ7N	12.2	1	UC-25ケーブルとUC-25Cケーブルを3本一緒にクランプするとき使用

※UC-27ケーブルとUC-27Cケーブルを3本一緒にクランプするときはケーブルクランプ10Nを使用してください。

台所リモコン

部　品　名	形　　状	個数	備　　考
リモコン本体		1	
壁取付金具		1	MC-120V専用
⊕トラスねじ M4×6		1	
⊕木ねじ φ4.1×25		2	
オールプラグ		2	
⊕小ねじ M4×25		2	スイッチボックス用
ケーブルクランプ3N（MC-140V、MC-140VSDのみ）	5.3	1	UC-25Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ5N（MC-140V、MC-140VSDのみ）	8.4	1	UC-27Cケーブルを単独でクランプするとき使用
ケーブルクランプ6N（MC-127V、128Vは除く）	10.6	1	UC-25および25Cケーブル2本を一緒にクランプするとき使用
ケーブルクランプ10N（MC-127V、128Vは除く）	16.0	1	UC-27および27Cケーブル2本を一緒にクランプするとき使用

※ケーブルクランプは機器側で使用するものです。
機器の設置工事説明書をお読みください。
※リモコンの変形や取り付け不良の原因となりますので、ねじ類は必ずリモコンに付属のものを使用してください。

❹別売部品

●別売部品は機器の必要に応じ別途お買い求めください。

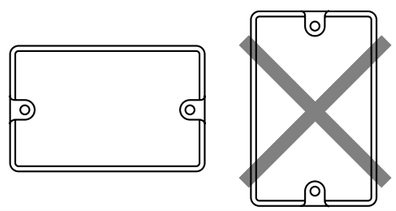
名　　称	型　　式
コネクタ付2心ケーブル（浴室リモコン用）	UC-25C-□□ UC-27C-□□ （リモコン側…2Pコネクタ 機　器　側…Y型端子）
2心ケーブル（台所・増設リモコン用）	UC-25-□□ UC-27-□□ （リモコン側…Y型端子 機　器　側…Y型端子）

名　　称		型　　式
コネクタセット		UX-2-C （UC-25-50・UC-25-100・UC-27-50・UC-27-100を浴室リモコン用に改造する場合に使用）
BC壁貫通取付セット		BC-KT-3
リモコン壁厚調節パイプ	取付壁厚（mm） 190～280 280～370	RF-2001 RF-2002 （標準品はBC-KT-3に付属）

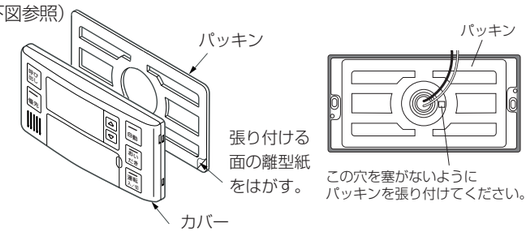
❺浴室リモコンの取り付け工事

スイッチボックスに取り付ける場合

- スイッチボックスはJIS C 8340の1個用スイッチボックス（カバー付き）－コンクリート壁用または、1個用スイッチボックス（カバーなし）－木造真壁用をお使いください。
- スイッチボックスは横向きに施工してください。縦向きでは施工できません。



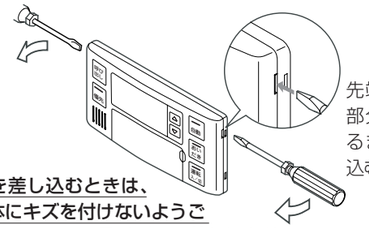
①浴室リモコン取り付け壁面よりケーブルが引き出されていることを確認してください。
②リモコン本体裏面に付属のパッキンを張り付けてください。（下図参照）



③浴室リモコンの2Pコネクタをコネクタ付2心ケーブルの2Pコネクタに接続してください。
④カバーを取りはずしてください。

◆リモコンのカバーを取りはずす際には、以下の要領でお願いします。

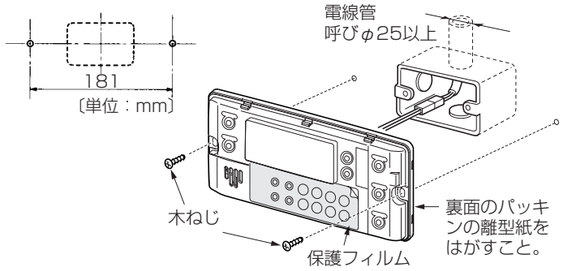
※⊖ドライバーをリモコン側面の溝に差し込んで、握り部分をゆっくり手前(正面側)に倒すと簡単にはずれます。反対側も同じ方法ではずします。



注意
ドライバーを差し込むときは、リモコン本体にキズを付けないようご注意ください。また、ドライバーを差し込んだ状態で回転させないでください。キズの原因になります。

※推奨ドライバー先端巾6mm
(先の細い⊖ドライバーを使用するとキズがつく恐れがあります。)

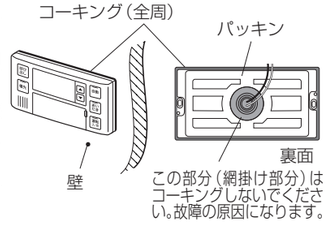
⑤浴室リモコンを壁面に付属の⊕木ねじにて固定してください。壁(または壁の素地)がコンクリート・ブロックなどの場合はオールプラグ用穴(φ6、深さ25mm以上)を2カ所あけ、オールプラグを入れてから、付属の⊕木ねじにて固定してください。



注) 木ねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。樹脂が変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、0.49N・m(5kgf・cm)以下のトルクで締め付けてください。

注) パッキンの離型紙を取ってから取り付けてください。

注) 必ずコーキング剤で全周コーキングしてください。



注) カバーの中のスイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。

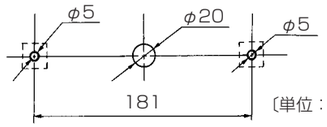
⑥カバーをもと通りに取り付けてください。

壁貫通式の場合

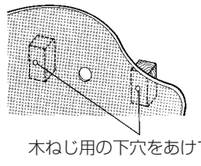
- 別売の「BC壁貫通取付セット(BC-KT-3)」が必要です。工事方法はBC-KT-3の設置工事説明書をご覧ください。

ユニットバスに取り付ける場合

①取り付ける壁面にケーブル取り出し用の穴1個と浴室リモコン取り付け用の穴2個をあけてください。

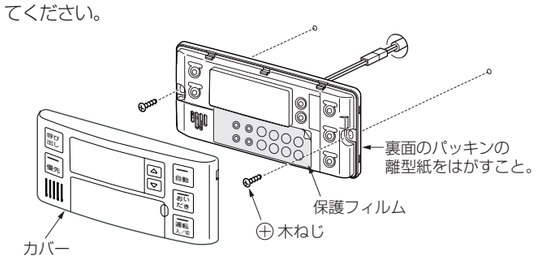


②浴室リモコン取り付け用穴の外側に補強用の木片を取り付けてください。



③ケーブル取り出し用の穴にコネクタ付2心ケーブルを通してください。

④リモコン本体裏面に付属のパッキンを張り付けてください。
⑤浴室リモコンの2Pコネクタを、コネクタ付2心ケーブルの2Pコネクタに接続してください。
⑥カバーを取りはずしてください。(「スイッチボックスに取り付ける場合」の④参照)
⑦浴室リモコンをユニットバス壁面に付属の⊕木ねじ2本にて固定してください。



注) 木ねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。樹脂が変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、0.49N・m(5kgf・cm)以下のトルクで締め付けてください。

注) パッキンの離型紙を取ってから取り付けてください。

注) 必ずコーキング剤で全周コーキングしてください。
「スイッチボックスに取り付ける場合」の⑤注　参照

注) カバーの中のスイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。

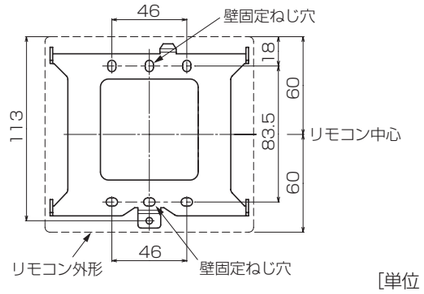
⑧カバーをもと通りに取り付けてください。

6 台所リモコン・増設リモコンの取り付け

露出配線で台所リモコン・増設リモコンを木壁面やコンクリート壁面に取り付ける場合

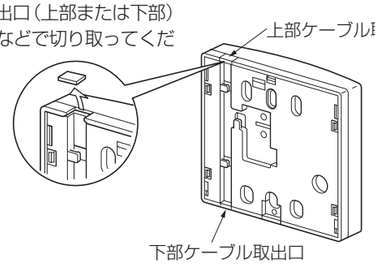
①壁取付金具を壁面に付属の⊕木ねじにて固定してください。壁(または壁の素地)がコンクリート・ブロックなどの場合はオールプラグ用穴(φ6、深さ25mm以上)を2カ所あけ、オールプラグを入れてから、付属の⊕木ねじにて固定してください。MC-60V3、MC-100Vなど、従来の壁取付金具とは互換性がありませんので、既に取り付いている壁取付金具は取り替えてください。

※木ねじを締め付けすぎると壁取付金具が変形する恐れがありますのでご注意ください。
取り付け後は壁取付金具と壁にすき間がないことを確認ください。



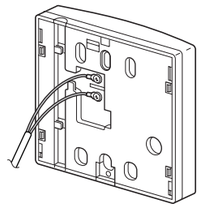
[単位：mm]

②ケーブル取出口(上部または下部)をニッパーなどで切り取ってください。

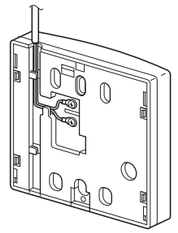


③上部取出口のときは2心ケーブルの外側の被覆を約70mmむいてください。(下部取出口の場合は約90mmむいてください)

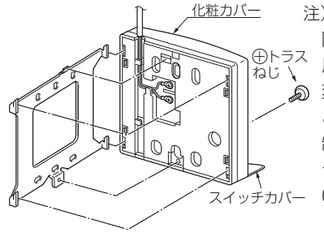
④2心ケーブルのY型端子をリモコン裏面の端子に接続してください。
接続の際には、ビスのゆるみ、心線のヒゲが出ていないことを確認ください。



⑤2心ケーブルをケースのツメにひっかけて固定してください。
※以下のイラストは上部ケーブル取出口を使用する場合のものですが、下部ケーブル取出口を使用する場合も同様の手順で行ってください。
※2心ケーブルの被覆が完全にケースから出ていることを確認してください。樹脂が変形し不具合が発生することがあります。

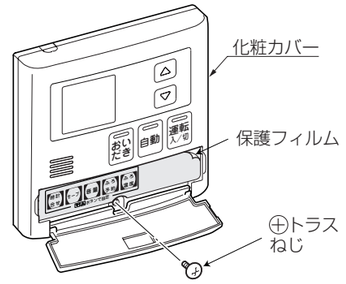


⑥壁取付金具にリモコンを取り付け、スイッチカバーを開き、付属の⊕トラスねじ(M4×6)で固定してください。
※化粧カバーははずさずに組み付けた状態で取り付けてください。



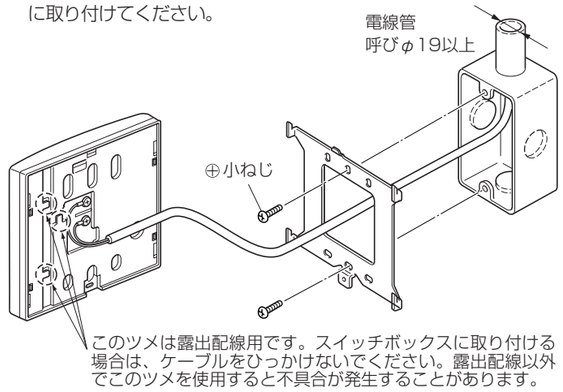
注) ⊕トラスねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。樹脂が変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、0.49N・m(5kgf・cm)以下のトルクで締め付けてください。

注) スイッチカバーの中のスイッチに張ってある透明の保護フィルムをはがしてください。

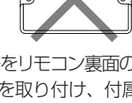


壁内埋込配線で台所リモコン・増設リモコンをスイッチボックスに取り付ける場合

①壁取付金具を付属の⊕小ねじ(M4×25)にて、スイッチボックスに取り付けてください。



※横向きのスイッチボックスには施工できません。



②2心ケーブルのY型端子をリモコン裏面の端子台に接続してください。
③壁取付金具にリモコンを取り付け、付属の⊕トラスねじ(M4×6)で固定してください。
注) ⊕トラスねじを締め付ける際、インパクトドライバーは使用しないでください。樹脂が変形して不具合が発生することがあります。また、トルク規制ができるドリルドライバー(ドライバードリル)の場合は、0.49N・m(5kgf・cm)以下のトルクで締め付けてください。

注) リモコンを壁に固定するときに、ケーブルが壁とケースの間に挟み込まれると、樹脂が変形し不具合が発生することがあります。特に壁埋込配線でスイッチボックスを使わずに施工する場合は、よく確認して設置してください。

7 2心ケーブルについて

- ケーブルは別売の専用2心ケーブル(台所リモコン・増設リモコンはUC-25-□□またはUC-27-□□、浴室リモコンはUC-25C-□□またはUC-27C-□□)を使用してください。
- パイプシャフト設置・パイプシャフト扉内設置の場合は必ずUC-27-□□・UC-27C-□□を使用してください。
- パイプシャフト設置で市販品を用いる場合は、JIS C 3312 に合格のVCTを、その他の設置の場合はJIS C 3306に合格のVCTFを用い、仕上外径9mm以下のものをご使用ください。
- 心線の公称断面積が0.5mm²より小さいケーブルは故障の原因となりますので使用しないでください。
- ケーブルにY型端子をかしめる際、**心線のヒゲなどが出ていると、端子に接続したときヒゲがもう1本のケーブルと接触してショート**することがあります。これは機器が正常に作動しないばかりでなく、機器本体の電装ユニットの故障にもつながりますので、**心線のヒゲには十分にご注意ください。**
- ケーブルは直接熱の影響を受けないところに配線してください。
- ケーブルをコンクリートなどに埋め込む場合には、電線管などに収めてケーブルに傷がつかないように保護してください。
  - メタルラスなどを有する壁を貫通する場合は、メタルラスなどと金属電線管が接触しないように十分距離を確保してください。
- 機器からリモコンまでのケーブル線の長さは25m以内とし、他のリモコンとのケーブル線の総延長が50m以内になるように配線工事を行ってください。
  - ケーブル線径と電線管の関係
    ケーブル線を電線管に入れて配線する場合は、ケーブル仕上外径は、端子をケーブルにかしめる前と後では異なりますので注意してください。
  - コネクタ付2心ケーブルの場合は2Pコネクタがあるため電線管呼びφ25以上をお使いください。
  - 2心ケーブルの場合は電線管呼びφ19以上をお使いください。